報道関係者各位

令和5年7月5日

## 国内最大の安全衛生イベント、プログラム決まる 「全国産業安全衛生大会」「緑十字展」 (9月27日~29日名古屋)

中央労働災害防止協会(中災防、会長 十倉雅和:日本経済団体連合会会長)は、9月27日(水)から29日(金)まで、愛知県名古屋市(会場:ポートメッセなごや)で「第82回全国産業安全衛生大会」「緑十字展2023」を開催します。このたびプログラムの詳細が決定しました。

#### 【第82回全国産業安全衛生大会】

1日目の総合集会では、大森石油音楽部による吹奏楽演奏に続き、第1部として開会式、安全衛生に功績のあった方々の表彰式等を行います。また、ゼロ災害全員参加運動50周年を記念して新たな運動の普及に関する講話を予定しています。第2部では厚生労働省労働基準局の講演、スポーツ庁長官の室伏広治氏による特別講演「スポーツで未来を創る」を行います。室伏氏には特別講演に併せて手軽に取り組めるエクササイズ(体操)を実演していただきます。

2日目・3日目は9つの分科会会場で全国の企業・団体等が安全衛生の取り組み事例を発表します。法令改正によって関心が高まっている「化学物質の自律的な管理における保護具使用」をテーマとしたパネルディスカッションや、愛知労働局が官民協働で取り組む「安全経営あいち®」を全国に発信するシンポジウムを行います。

また、カレーハウス CoCo 壱番屋創業者の宗次徳二氏や、(一社)ジャパン・リスキリング・イニシアチブ代表理事の後藤宗明氏、ほめる感動経営コンサルタントの中村早岐子氏など、各界でご活躍の方々に講演いただきます。

さらに、愛知県下各労働基準協会役職員による迫真の労働劇「パワハラ防止 劇 大事な社員を会社嫌いにさせないために」を上演します。

3日間で約170題の豊富なラインアップで安全衛生に関する広範な情報を提供します。開催形式は現地開催です。参加申込者は開催初日から17日間、オンライン限定プログラム(約30題)が視聴できます(現地プログラムの配信は行いません)。**別添**も併せてご覧ください。

(裏面に続く)

#### 【緑十字展2023】

緑十字展は、安全衛生保護具・機器等の総合展示会です。本年は、緑十字展 史上最大の 10,000 ㎡の展示面積に、過去最多の 200 社(850 小間)を超える企 業・団体が出展します。最新の製品・技術・サービスを直接見ることができ、 来場者・出展者の情報交換、ビジネスの場となっています。

会期中は、主催者企画として、日本労働災害防止推進会の協力を得て「安全 衛生保護具体験道場」を開催するほか、特別企画展「防ごう!フォークリフト 災害」を開催いたします。「物流の 2024 年問題」を背景としたこの特別企画展 は、一般社団法人日本産業車両協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会の協 力を得て開催し、無人搬送台車 S-CART の実演展示等を行います。併せてフォー クリフトなど運搬車両に係る労働災害防止に役立つ機械・器具、技術等を提供 する 13 社 (30 小間) の企業・団体が出展します。

また、愛知労働局が提唱する「安全経営あいち®」 について、安全性向上の 取り組みと、生産性、品質、サービスなどの向上につながった事例を映像やパ ネル展示で紹介します。

他にも、「なごやめし COLLECTION」と題したキッチンカーコーナーや物産コー ナーを設置し、皆さまに名古屋開催ならではの憩いの場を提供します。

本大会・展示会は、産業界、行政、労働安全衛生関係者等が一堂に会し、労 働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにする場であり、働 く人の安全や健康、防災等に関する多種多様な情報・ノウハウを共有する機会 となります。3日間を通して全国産業安全衛生大会は約1万人の参加者を、ま た緑十字展は約1万5千人の来場者を見込んでいます。

下記特設ウェブサイトではプログラムの詳細や最新情報をご覧いただけます。

〇第82回全国産業安全衛生大会 特設ウェブサイト



〇緑十字展2023 特設ウェブサイト



(概要、参加申込、プログラム等) (事前来場登録、出展一覧、企画展詳細等)

- (注)中央労働災害防止協会は、昭和39年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自 主的な労働災害防止活動を支援するため、「企業の人材の育成」、「安全衛生の専門技術の提供」、「安 全衛生情報の提供」など安全衛生の総合的な事業を行っています。
- ※この資料は、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、厚生日比谷クラブ、自動車産業 記者会、鉄鋼研究会、愛知県政記者クラブ、名古屋市政記者クラブ、名古屋経済記者クラブ に配布しています。

特別民間法人 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部長 八木 健一

#### 【取材照会先】

総務部広報課長 高須 幸治 (電話) 03-3452-6542 (FAX) 03-3453-8034 (E-mail) koho@jisha.or.jp

# 全国產業安全衛生大会



**開催期間 今和5年 9月27日 水 → 29日金** 

オンライン限定プログラム視聴期間:令和5年9月27日(水)~10月13日(金)

総合集会:ポートメッセなごや (愛知県名古屋市)

分科会:ポートメッセなごや

参加費 一般:1名16,500円 (稅込) / 中災防賛助会員:1名8,250円 (稅込)

同時開催 緑十字展2023 ポートメッセなごや

インターネットでのお申し込みは特設ウェブサイトから。 詳しくは中災防ホームページ(https://www.jisha.or.jp/taikai/)をご覧ください。

【主催】中央労働災害防止協会

【協力】公益社団法人 愛知労働基準協会・愛知県下地区労働基準協会

[協賛] 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、 林業・木材製造業労働災害防止協会

【後援】厚生労働省、国土交通省、環境省、スポーツ庁、警察庁、ILO駐日事務所、愛知県、名古屋市、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、一般社団法人中部経済連合会、愛知県経営者協会、愛知県南工会議所連合会、愛知県南工会連合会、愛知県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会愛知県連合会、公益社団法人愛知県医師会、愛知県社会保険労務士会、一般財団法人地方公務員安全衛生推進協会、公益社団法人日本保安用品協会(順不同/予定、申請中含む)

全ての働く人々に安全・健康を ~ Safe Work , Safe Life ~







## 国内最大の安全衛生イベント 8年ぶりの名古屋開催

総合集会

安全衛生に功績のあった方々の表彰、厚生労働省の講演、特別講演を行います。

9月27日(水)

会場ポートメッセなごや

13:15~17:00 (開場11:30予定)

【アクセス】あおなみ線「金城ふ頭駅」より徒歩5分【所在地】愛知県名古屋市港区金城ふ頭2丁目2



## 特別講演 『スポーツで未来を創る ~ライフパフォーマンスの向上のためにスポーツが果たす役割~』

東京オリ・パラ競技大会は「楽しさ」や「喜び」などスポーツの持つ 様々な価値を改めて確認できた大会となった。今後このスポーツ・レ ガシーをいかに継承・発展させていくかについて、ライフパフォーマ ンスの向上のためにスポーツが果たす役割を中心にお話しいただく。

スポーツ庁長官 室伏 広治 氏

【プロフィール】2004年アテネオリンピック陸上競技ハンマー投げ金メダリスト。夏季大会4回出場。東京医科歯科大学教授、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクターなどを歴任し、2020年10月より現職。

## 分科会

全国の事業場からの研究発表をはじめ、最新の安全衛生の課題に対応した講演、パネルディスカッション等、多彩なプログラムを予定しています。

9月28日(木)、29日(金) 会場 ポートメッセなごや

講演

〈マネジメントシステム・ リスクアセスメント分科会〉



9月28日(木) 13:00~14:00 『愛知労働局が提唱する「安全経営あいち®」』 <sub>愛知労働局 労働基準部 安全課長</sub> 濵田 勉 氏

講演

9月29日(金) 14:20~15:50

■ 『化学物質の自律的な管理、何から始める?』

〈化学物質管理活動分科会〉

(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 城内 博氏

## 労働劇



9月29日(金) 13:00~14:10

『パワハラ防止劇 大事な社員を会社嫌いにさせないために』

制作·出演 愛知県下各労働基準協会 役員企業担当者·役職員

分科会名	日 程	分科会名	日 程
マネジメントシステム・リスクアセスメント分科会	9/28, 29	労働劇	9/29
全全管理活動分科会(第1会場)	9/28, 29	安全衛生教育分科会	9/28、29
安全管理活動分科会(第2会場)	9/28, 29	Q ゼロ災運動分科会	9/28
安全管理活動分科会(第3会場)	9/29	学 労働衛生管理活動分科会	9/28
機械・設備等の安全分科会	9/28	<b>丛</b> 化学物質管理活動分科会	9/29
DX等分科会	9/29	₩ メンタルヘルス・健康づくり分科会	9/28、29

### 会期中の

感染症対策について (予定)

※右記は令和5年3月時点の予定です。 国または自治体が示すガイドラインに応じて 対策を講じます。



マスクは必ず着用の上、ご来場ください。



会場の入り口等で検温を実施します。



換気を徹底の上、会場内通路幅を十分に確保します。 ソーシャルディスタンスにご協力ください。



消毒液を会場各所に設置し、トイレ等、共有施設の巡回、 清掃、消毒を徹底します。

参加費 一般 1名 16,500円 (积込) / 中災防賛助会員 1名 8,250円 (积込)

※上記参加費にて3日間の現地会場へのご入場に加えて、オンライン限定プログラム(現地開催プログラムとは異なる内容)をご視聴いただけます。

お問合せ先 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 イベント事業課 TEL:03-3452-6402